



報道関係者各位

## エコマークと ECOLOGO 間で 相互認証協定を締結しました

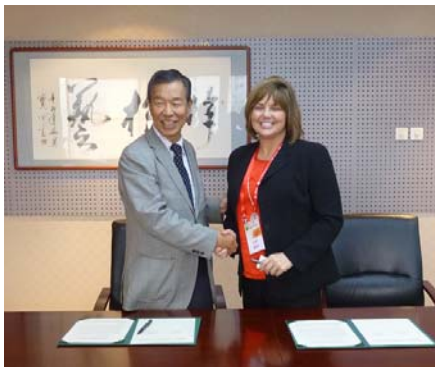
(公財)日本環境協会 エコマーク事務局 (住所:東京都中央区、理事長:森嶋 昭夫) は、9月23日付で ECOLOGO を運営する UL Environment, Inc.と相互認証協定を締結しましたので、お知らせします。

調印式は、タイプ I 環境ラベル機関が加盟する世界エコラベリング・ネットワーク(GEN)の年次総会の期間中に中国・北京で行われました。

相互認証協定とは、相手国の環境ラベルの審査(もしくはその一部分)を自国の環境ラベル機関で実施することを可能とする二国間以上の協定で、相互認証の実施により、共通基準化の促進による事業者の開発・製造コストの削減、環境ラベルの申請コストの削減、海外市場参入の容易化、多国間で環境ラベルの認定商品が広く流通することによる地球規模での環境負荷低減などの効果が期待されます。

ULは「公共安全への寄与」を目的として、1894年にアメリカで設立された安全科学機関で、39を超える国や地域に事業所や試験所が設置されており、UL安全試験・認証を始めとする様々な第三者安全認証、試験、検査およびアドバイザー/トレーニング・サービス等を実施しています。ECOLOGO(エコロゴ)は、北米(カナダ)のタイプ I 環境ラベルであり、10,000商品以上(450社以上)が認証されています。

今回、UL Environment, Inc.との間で、一般的な原則や相互認証を活用した認証手順等を含む相互認証協定が締結されたことで、相互認証の基本的な枠組みが整備されました。今後は、相互認証の本格実施に向けて、本年度中に複写機、プリンタなどの分野における共通基準項目の合意を目指し、協議を継続していきます。



エコロゴ



エコマーク

【写真】 日本エコマークと ECOLOGO 相互認証協定の調印式の様子  
(2014年9月23日中国・北京)

エコマークの相互認証の取組みは、<http://www.ecomark.jp/about/mutual/> からご覧いただけます。

以上

<本件に関するお問い合わせ> 公益財団法人日本環境協会 エコマーク事務局 普及・国際協力課

Tel: 03-5643-6255 E-mail: [info@ecomark.jp](mailto:info@ecomark.jp)

### <エコマークについて>

国際標準化機構の規格 ISO14024「タイプ I 環境ラベル制度」に基づく認定制度で、(公財)日本環境協会が運営しています。エコマークは1989年に創設され本年2月に25周年を迎えました。環境への負荷が少ないなど、環境保全に役立つと認められる商品やサービスにつけられ、消費者が暮らしと環境の関係を考え、環境保全の面でより良い商品を選びやすくすることを目的としています。

エコマーク事務局ウェブサイトでは、最新情報を随時アップしています。URL: <http://www.ecomark.jp/>